

地域医療部通信

産業保健研修会のご案内 (令和6年10月～令和6年11月)

下記の研修会を京都産業保健総合支援センターとの共催で開催します。

受講は無料ですので、皆様方のご参加をお待ちしております。

お申し込みは、下記(一覧表の下)をご参照もしくは075-212-2600へお問い合わせください。

なお、単位不足の方等が多数おられますので、すでに単位を充足されている方は、ご配慮いただきますようお願い申し上げます。

あわせて、開催当日は、無断で欠席されることのないようよろしくお願い申し上げます。

以下の対応をいたしますので、ご了承ください。

- 1) 感染症の流行状況によって、開催を中止する可能性がございます。
- 2) 必ずマスク持参の上、ご参加ください。
- 3) 他府県からの参加はご遠慮いただく場合があります。

※以下の研修会は、日医認定産業医研修会として申請中

日時・場所	テーマと概要	定員	講師
10月3日(木) 午後2時～ 午後4時30分 京都府医師会館 3階会議室 (JR二条駅東側) ※公共交通機関をご利用ください	<p>「Q & A形式で説くメンタルヘルスに関する 現場問題と法(産業保健と法)」</p> <p>以下の6点について解説します。 (1)メンタルヘルス不調を理由に勤怠不良の社員がいる。いつ出勤するか予測ができず、業務を持たせられない。どうすればよいか。(2)不調者に産業医への受診を命じられるか。(3)精神疾患の影響かどうかわからない異常な言動(奇声をあげる、気分の凹凸が激しいなど)、職務怠慢を繰り返す従業員に対して、どう対応すればよいか。また、積極的に精神疾患の診断書を提出し、わがままに見える言動を繰り返す従業員にはどう接すればよいか。(4)発達障害が疑われる従業員への対応は?(5)違法なパワハラと業務上の指導の見分け方は?(6)疾病休職からの復職後、主治医が就業可能と診断しているのに勤怠不良が継続する場合にとり得る措置は?</p> <p>生涯(専門)1.5単位 生涯(更新)1単位</p>	80名	弁護士法人 英知法律事務所 弁護士 淀川 亮氏
10月10日(木) 午後2時～ 午後4時 京都府医師会館 3階会議室 (JR二条駅東側) ※公共交通機関をご利用ください	<p>「職場の喫煙対策最新情報 ～受動喫煙防止から新型タバコまで～」</p> <p>職場の喫煙対策を推進する上で、受動喫煙や新型タバコ、禁煙治療への正しい理解は必須である。喫煙室や軒下喫煙場所は撤去の方向にあるが、目の前に喫煙者がいないにも関わらず受動喫煙が生じる三次喫煙にも注意を向ける必要があります。また新型タバコと呼ばれる「電子タバコ」、「加熱式タバコ」に加え、近年は「お茶のタバコ」などニコチンコントロールゼロと銘打った喫煙商品も発売されているが、これらはいずれも有害です。 禁煙治療においてはチャンピックスの出荷停止が長引く中、ニコチンパッチの使用法に熟達することや認知行動療法の重要性が増しています。これらを含め、職場の喫煙対策についての最新情報を共有する。</p> <p>生涯(専門)2単位</p>	80名	京都大学大学院 社会健康医学専攻 健康情報学特任教授 高橋 裕子氏

日時・場所	テーマと概要	定員	講師
10月17日(木) 午後2時～ 午後4時30分 京都府医師会館 3階会議室 (JR二条駅東側) ※公共交通機関を ご利用ください	「両立支援と法」 両立支援や健康情報の取り扱いに関わる法知識や、法的に求められる合理的配慮について等解説します。 生涯(専門) 1.5単位 生涯(更新) 1単位	80名	京都産業保健 総合支援センター 相談員 篠原 耕一氏
10月30日(水) 午後2時～ 午後4時 宮津市福祉・教育 総合プラザ3階 第1コミュニティ ルーム	「ストレスチェック医師面接の実際」 ストレスチェックの高ストレス者への面接指導は、精神疾患の診断や投薬を期待されているのではなく、事業場の実態を知る産業医が、職場の問題に介入したり、適切な職場環境調整や改善への意見を述べることを期待されています。本研修では面接指導で医師が行うべきことを解説します。 生涯(実地) 2単位	20名	京都産業保健 総合支援センター 相談員 森口 次郎氏
11月1日(金) 午後2時～ 午後4時 京都府医師会館 3階会議室 (JR二条駅東側) ※公共交通機関を ご利用ください	「産業医活動の実際」 実際に(特に嘱託として)産業医として勤務する場合には、事業所によって求められる業務内容やそのウエートがかなり異なり、産業医としての経験がまだ少ない場合や初めて行う場合は多くの戸惑いがあることは当然のことです。しかし、他の産業医の方にどのようにやっているかを聞くことは容易ではないようです。今回は、私自身のこれまでの経験から、嘱託産業医(業種や出務頻度を限定して)として、どのような活動を行うか、どのような点に気を付けているかなどを、少しでも実際の産業医活動に参考になるような話をさせていただきたいと思っています。 生涯(専門) 2単位	80名	京都産業保健 総合支援センター 相談員 坂田 晃一氏
11月7日(木) 午後2時～ 午後4時30分 京都府医師会館 3階会議室 (JR二条駅東側) ※公共交通機関を ご利用ください	「ハラスメントと法(産業保健と法)」 ハラスメント、特にパワーハラスメント(モラルハラスメント)に関する法律論について、主要な裁判例を素材として、また、演者が触れてきた数多くの事例を念頭に、実務上の留意点を説きます。 生涯(専門) 1.5単位 生涯(更新) 1単位	80名	愛三西尾法律事務所 弁護士 井上 洋一氏
11月14日(木) 午後2時～ 午後4時 京都府医師会館 3階会議室 (JR二条駅東側) ※公共交通機関を ご利用ください	「臨床医のための産業医入門(前編)」 年々認定産業医の登録数が増えている一方で、「経験が無い」、「やり方が分からない」ことが臨床医の産業医活動を妨げる要因のひとつになっています。そのため臨床医が産業医活動を開始するために必要な実務テクニックを学ぶための研修会(年2回)を企画しました。前編では、契約書作成から職場巡視、衛生委員会について学びます。 ※産業医としての経験がない方、または経験が浅い方を対象とします。 生涯(専門) 2単位	80名	京都産業保健 総合支援センター 相談員長 古海 勝彦氏
11月21日(木) 午後2時～ 午後4時30分 京都府医師会館 3階会議室 (JR二条駅東側) ※公共交通機関を ご利用ください	「典型的な問題事例と解説 ～高次脳機能障害と発達障害の事例を素材として～」 高次脳機能障害と発達障害の事例を素材として、法的に求められる合理的配慮の内容、従業員の疾病り患情報の産業医への通知の必要性の有無、事業者が産業医を活用しなかった場合の法的リスク、自動車運転制限の要否、産業医の勧告が聞き入れられなかった場合に当該産業医に求められる対応、企業がアスペルガー症候群の労働者への対応を誤った場合の産業医の法的責任等について論じます。 生涯(専門) 1.5単位 生涯(更新) 1単位	80名	浜本綜合法律事務所 弁護士 浜本 光浩氏

■お申し込み方法■

「京都産業保健総合支援センター」研修ページ (<https://www.kyotos.johas.go.jp/training-new>) または、右記二次元バーコードからお申し込みください。
定員に達している場合はお申し込みできませんので、ホームページでご確認ください。



■受付開始日■

研修受付開始日は同センター (TEL: 075-212-2600) にご確認ください。
なお、同センターのHP およびメールマガジン (月2回発行。登録(無料)が必要です。) でもお知らせしています。

■お問い合わせ先■

独立行政法人労働者健康安全機構 京都産業保健総合支援センター
電話. 075-212-2600 FAX. 075-212-2700
〒604-8186 京都市中京区車屋町通御池下ル梅屋町361-1 アーバネックス御池ビル東館5階